

舞鶴医療センター看護部紹介

B-7 病棟

病床数 50 床

地域包括ケア

(平成 28 年 7 月 16 日から 50 床に増床)

平成 26 年 10 月から、急性期治療を経過した患者様及び在宅において療養を行っている患者様の受け入れ、並びに患者様の在宅復帰支援等を行うために地域包括ケア病棟に移行しました。

私達は「患者様・家族様が安心して地域で暮らし続けられる生活環境を提供する事」を看護の目標にあげて、①自立の促進 ②地域への連携 ③認知症看護 ④看取りの看護を中心に取り組んでいます。

できる限り「自分のことは自分できる」を支援していくために、病棟専従の作業療法士とともにリハビリの充実だけでなく歩行練習や排泄行動が自立できる様に努めています。認知症看護としては、認知症認定看護師と共に季節感を感じられるように、さらに人として楽しみを感じられるように毎週レクリエーションをしています。

また、点滴などの治療を要したり、一方で終末期の看取りのケアもあり、ケア内容は多岐に及びます。在宅へのスムーズな移行のため、入院時よりカンファレンスを毎日開催し、退院後に生活に支障をきたすことがないように、

必要な支援について意見交換して調整を行っています。



デイルームでのレクリエーション